

**ウェディングにもSDGsを！ハワイエリアNo1フォトウェディング
「アメリカンホリデーズ」とソーシャルフラワーショップ「ローランズ」が
コラボで贈る新サービス【環境にも人にも優しいブーケサービス】リリース！**

スタッフの75%にあたる45名が障がいや難病と向き合いながら働き、フラワー&グリーンサービスを提供する株式会社LORANS.(ローランズ 本社:東京都渋谷区、代表取締役:福寿満希 ふくじゅみつぎ)は、ハワイで年間4,500組、累計25,000組以上のフォトウェディングを手掛けてきた専門店の株式会社アメリカンホリデーズ(所在:東京都江東区、代表:遠藤秀登 えんどうひでと)と協働し、2020年9月から生花ブーケが常識の結婚式・フォトウェディングをもっと「エシカル」にするべく造花ブーケのレンタルサービスを開始します。



株式会社LORANS.はフラワーアイテムや会場装飾などで多くのブライダルのプロデュースを手がけて参りました。この度の新型コロナウイルス感染症の影響により、従来のブライダル、そして環境への向き合い方が大きく変わる中、当社として出来るカップル様にも環境にも喜ばれる新しいブライダルの形作りに取り組んでまいりました。

【なぜレンタルプロジェクトをはじめるのか？】

現在、ブライダル市場におけるブーケは生花が使われることが一般的です。生花によるブーケは「みずみずしさ」「季節感が出しやすい」という点では確かに良いものですが、その反面、使用が終わると廃棄をされてしまうことが大半です。そういった生花に対しての課題があるブライダル市場の中において、「持続可能な社会作り」に貢献するべく、Flower Ring Project(花屋の社会貢献プロジェクト)に取り組む弊社とアメリカンホリデーズと一緒に新たなブーケのスタイルを提案致します。

【アートフラワーブーケプロジェクトとは？】

継続利用が可能な造花ブーケを使用することで、次の幸せなお二人にバトンを受け継いで頂くプロジェクトです。これにより資材は循環し、環境に配慮したウェディングが可能となります。またこれまで数多くの方や企業にお花を提供してきたLORANS.だからできる「生花に負けない造花ブーケ」をご提供致します。

【今回の取り組みを通して実現させたい目標】

世界規模の潮流として環境問題への意識の高まりやシェアリングエコノミーへの関心の高まりがあります。そんな中で結婚式やフォトウェディングの在り方、求められることが変化してまいりました。今回の取り組みで持続可能な社会の実現の一助となりつつ、一組でも多くのカップル様にアートフラワーブーケをご利用頂きLORANS.の取り組む障がい者雇用の創出も行って参りたい所存です。

株式会社LORANS.(ローランズ)について <https://www.floran-jp.com/aboutus.html>

「誰もが自分らしく花咲く社会を作る」を理念に「社会課題×植物」が軸となる事業を展開。花の再資源化による紙を使った名刺やラッピングペーパーの企画開発を行う「Flower Ring Project」、国家戦略特区連携による全国初の中小企業連携型の障がい者共同雇用や、発注による多様な雇用支援を行う「With Diversity Project」などを実施。現在従業員 60 名の 75%に相当する 45 名の障がいや難病当事者に加え、LGBTQ、シングル子育て家庭、外国籍などの採用も積極的に行う。現在は東京原宿など都内に 4 つの拠点で活動。

株式会社アメリカンホリデーズについて <https://american-holidays.jp/>

【誰もが幸せをかたちにする世界】を目指しハワイや国内でのフォトウェディングを専門店として展開。これまで累計25,000組の幸せを形にし、2017年から3年連続でハワイでのフォトウェディング催行件数No1を獲得(東京商エリサーチ調べ)。コロナ禍においても「幸せをかたちにする」を届ける為、日本全国のフォトグラファーとコラボした「タビドリ！(国内フォトウェディング)」も展開中。30代の代表を始め、若き感性でフォトウェディングの枠を超えた事業を積極的に行う。

●本件に関するお問い合わせ●

Email : info@floran-jp.com

TEL : 03-6434-0607 / FAX : 03-6434-0608

株式会社 LORANS.(ローランズ) 広報担当:内山